

あっ んしおかせ 53号



発行日 平成 29 年 11 月 1 日
編集 男女共同参画情報紙編集スタッフ
(大嶋千恵子・川井幸子・望月真理子)
発行 焼津市 市民部 市民協働課
(〒 425-8502 焼津市本町 2-16-32)
☎ 054-626-1178
✉ kyodo@city.yaizu.lg.jp

©かわいさちこ

男女共同参画社会とは、世代や性別にかかわらず、誰もが自分らしく暮らせる社会です。
そのためには、私たちの住む地域や身近な社会生活について、行政と市民が互いに知り、学び、考え、発信し合い、共に社会をつくって動かしていきましょう。

「わたし」の時間や生活を大切にすることが「会社」のメリットになると考え
職場の環境づくりをしている会社があります。
そんな男女共同参画社会づくり宣言事業所*に取材に行きました。



働きやすい
職場とは？

- ノー残業デー
- プレミアムフライデー
- バースデー休暇
- キャリアアップ制度
- プリセプター制度



会社も元気、 わたしも充実

自分の時間
楽しんで
ますか？

家族との時間
大切に
してますか？



- 趣味の時間
- 地域活動への参加
- 子育て・介護
- 自己啓発
- ショッピング
- 旅行

©かわいさちこ

*「男女共同参画社会づくり宣言事業所」とは、誰もがいきいきと活躍できる社会の実現に向け、従業員の子育てや介護、個性と能力の発揮、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）など、男女共同参画社会の推進に積極的に取り組むことを静岡県男女共同参画課に宣言した事業所、団体のことです。
焼津市内では 36 の事業所・団体が宣言しています。（平成 29 年 8 月 1 日現在）

民間学童保育 学童はちみつ に行ってきました！

住所 焼津市中里435-7
電話 054-626-9088
代表 須田 昌恵



今年4月に開設した民間学童保育「学童はちみつ」。子どもを午後8時まで預かってくれる。市に登録したボランティアの派遣制度を活用し、畑仕事（季節ごとの野菜の収穫、収穫した野菜は子ども食堂へ提供）、けん玉教室への参加、月2回の英語教室など地域の方に協力してもらいさまざまな活動をしているのが特徴だ。学童はちみつの代表須田さんに話を伺った。

◆開設のいきさつは

3人の子育てをしながら会社勤めをしていました。子どもたちは学童保育に預けていましたが、仕事が遅くなると通常のお迎えに間に合いません。自身の困った経験から、預け先がないなら自分がつくろうと思いつきました。

◆「はちみつ」での子どもたちの過ごし方は？

下校後、宿題をしてからおやつを食べます。後は、近くの公園に行きボール遊びをしたり工作したり思い思いに過ごしています。金曜日には一緒に上靴を洗い、迎えが遅い子には軽食を出しています。



◆大事にしていることは？

なるべく家庭に近い状態で過ごせるよう子どもたちをお預かりしています。また、家庭での保護者の負担を減らせるよう心がけています。家で子どもと目を合わせ会話できる時間が少しでも長くとれればいいと思っています。



◆今後の目標は？

「はちみつ」を退所しても子どもたちが寄ってくるような居場所にしたいです。

「花が違うとはちみつの色や味が変わるように子どもたちの個性を引き出したい。」名前の由来どおり学童「はちみつ」も個性を出しながら前に進んでいる。